

## 令和5年度第2回 印西市市民活動推進委員会 会議要旨

1. 開催日時 令和5年5月17日（水） 午後3時00分～4時12分
2. 開催会場 印西市文化ホール 大会議室
3. 出席者 戸川和成委員長、市場勝巳委員、岡野誠委員、小林宏委員、安倉史典委員、藤澤進委員、棚橋明委員（以上7名）
4. 事務局 市民活動推進課 川島課長、岡本課長補佐、本田、榎田
5. 傍聴者 なし（定員5名）
6. 会議内容
  - 1 開会
  - 2 委嘱状交付
  - 3 議題
    - （1）委員長及び委員長職務代理者の互選について
    - （2）印西市の市民活動支援施策について
    - （3）企画提案型協働事業（令和4年度実施分）の評価について
  - 4 その他
  - 5 閉会

### 7. 会議要旨

#### 3 議題

（1）委員長及び委員長職務代理者の互選について

- ・推薦により、戸川和成委員が委員長に選任された。
- ・委員長の指名により志村はるみ委員が職務代理者に選任された。

《事務局説明》

- ・資料1-3 市民活動推進委員会の会議開催予定及び資料1-4 傍聴要領について説明。

《委員質問》

- ・資料1-4 傍聴要領について、傍聴人の定員は何人か。

→5人を予定【事務局】。

（2）印西市の市民活動支援施策について

《事務局説明》

- ・資料2 印西市の市民活動支援について説明。

《委員質問》

- ・公益信託印西市まちづくりファンドの残額はいくらか。

→5/20 まちづくりファンド運営委員会で確認しておく（印西市拠出金が約3,100万円、民間都市開発推進機構拠出金が約200万円）【事務局】。

（3）企画提案型協働事業（令和4年度実施分）の評価について

《事務局報告》

企画提案型協働事業（令和4年度実施分）の評価として、1事業（竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業）について説明した。

《委員質問・意見》

・水源の管理は事業の一環か。

→調整池の管理は、土木管理課で行っている。水生植物の管理等は、一部市民活動団体側で行っていると把握している【事務局】。

・委託料の目安に対して、出来高報告ということか。

→提案書の目安として300万円に対して、2,955,000円の完了報告である【事務局】。

・除草作業の後の処理として、除草を乾燥させて有機肥料にしてはどうか。また、児童の学習の場としてビオトープも考えられる。

・総務省が示しているように、アウトカム評価を行ってはどうか。

・団体側は、過去の審査会においては定性的な評価を示してくれている。

・定量的な評価だけでなく、定性的な評価でも良い。

・提案書にある水生公園構想はどうなっているのか。

→現在、市の総合計画等には、現地の水生公園構想は無い。調整池の周りの舗装されている部分を除いた土地は、私有地である。【事務局】。

・今年度の企画提案型協働事業における、指定テーマは何か。

→①グリーンカーテンでゼロカーボン②竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業の2事業である【事務局】。

・かつて委員会において、調整池では無く、都市公園として位置づけを格上げしてはどうかといった質問があったが、既に近くに木下万葉公園があるため、竹袋調整池と周辺地域を新たに都市公園とすることは難しいといった話もあったと記憶している。

→水生公園構想が現在あるかどうかについては、事務局で確認する（同日、都市整備課に確認したところ、水生公園構想について現在は無いとのこと）【事務局】。

・竹袋調整池と周辺地域について、まちづくりの観点から将来展望があると良い。

以上

令和5年5月17日に行われた、印西市市民活動推進委員会の会議録は事実と相違ないので、これを承認する。

令和5年6月19日

会議録署名委員 委員長 戸川 和成